

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月13日	(月)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	建物適法化に伴う建物修理工事									
	発生場所	1F全域			2019/4/19	2019/4/19	2019/4/19				
	作業主管G	建築保全・総括グループ		監理員	建築保全・総括G	TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2019/4/11	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	プラスチック類	A	02	D	B	5 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0018
調整後保管日時				2019年5月13日
				8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月13日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/13 8:10	5.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/6	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物その他	B	10	D	A	1.5 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2	塩化ビニール類	B	05	D	A	1.5 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	3	金属ガラ	B	01	D	A	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	4						m ²			
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0024
				2019/4/22
調整後保管日時		2019年5月16日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/16 9:00	1.5 m ²			1
	3	1	金属ガラ ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/16 9:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C	難燃物	01 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		D	伐 採 木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	歴 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	タンクヤード全域					2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/17	測定者			測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-ICWBL-129	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	4 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※持込									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0029
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月15日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 10:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】							
	発生場所	タンクヤード全域					2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2019/4/17	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号
							F1-SC-060		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
			①	②	③			β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
※持込

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	05	—	0030
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-126	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース(→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 11:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】							
	発生場所	タンクヤード全域					2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/17	測定者			測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-SC-060
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無
1	耐圧ホース			G 03 D B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2					m ²				
3					m ²				
4					m ²				
5					m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 ※持込									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0031
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月16日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-126	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	タンクヤード全域					2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/4/17	測定者			測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-ICWBL-129	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	4 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ※持込									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0032
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-126	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/16 10:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード全域					2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/17	測定者			測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-ICWBL-129		
G 記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③						
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	4 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2						m				
	3						m				
	4						m				
5						m					
メ モ	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ※持込										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0033
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月16日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/16 10:30	4 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日	(木)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】									
	発生場所	タンクヤード全域			2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23				
	作業主管G	貯留設備グループ	監理員		TEL						
	元請会社		担当者		TEL						
	線量測定年月日	2019/4/17	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号 F1-SC-060				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無				
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	$\beta + \gamma$ 線量率
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ※持込										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0034
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-126	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/16 11:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(枝・葉)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	伐 採 木	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日	(金)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	タンクヤード全域			2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/17	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号 F1-ICWBL-129			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	4 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ※持込									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0035
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月17日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-126	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/17 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	10:00		承認	審査	作成											
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																		
	発生場所	タンクヤード						2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23										
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL													
	元請会社					担当者	TEL													
	線量測定年月日	2019/4/19	測定者			測定器名	電離箱測定器		管理番号	F1-ICWBL-12										
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属ガラ	B						01	D	B	3	m ²	0.004	mSv/h	0.004	mSv/h	無	
		2																		
		3																		
		4																		
5																				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ※持込																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0036
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月17日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 9:40	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—
01	その他			02	その他	03	その他	04	その他	05	—		
F	その他	01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—		
		01	その他	02	その他	03	その他	04	その他	05	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月17日	(金)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】								
	発生場所	タンクヤード全域			2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/19	測定者			測定器名	電離箱測定器			
						管理番号	F1-SC-060			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
1	金属クズ	B	10	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2	不燃シート	B	10	D	B	1 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
※持込

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0037
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月17日 10:30		
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属クズ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 9:50	1 m ²			1
	2	1	不燃シート②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 9:50	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0029

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	11:00	承認	審査	作成												
	作業件名	雨水移送設備処理設備PE管他設置工事【その2】																		
	発生場所	タンクヤード					2019/4/23	2019/4/23	2019/4/23											
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL													
	元請会社				担当者		TEL													
	線量測定年月日	2019/4/19	測定者		測定器名	電離箱測定器	管理番号	F1-ICWBL-12												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	安全靴、安全帯	B						10	D	B	1	m ²	0.004	mSv/h	0.004	mSv/h	無	
		2	不燃シート	B						10	D	B	1	m ²	0.004	mSv/h	0.004	mSv/h	無	
		3	塩ビ管	B						05	D	B	2	m ²	0.004	mSv/h	0.004	mSv/h	無	
		4	ケーブル	B						08	D	B	1	m ²	0.004	mSv/h	0.004	mSv/h	無	
5																				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 ※持込																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0038
				2019/4/23
調整後保管日時		2019年5月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2		ICWBL	F1-ICWBL-126	
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	安全靴、安全帯 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 10:35	1 m ²			1
	2	1	不燃シート ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 10:35	1 m ²			1
	3	1	塩ビ管 (→H)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/17 11:00	2 m ²			2
	4	1	ケーブル ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 10:35	0.5 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月14日		(火)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)								
	発生場所	1～4号機周辺						2019/4/24	2019/4/23	2019/4/23
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
線量測定年月日	2019/4/2	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-338	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	保温材(ウレタン系)	B	06	D	B	5 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0039
				2019/4/24
調整後保管日時		2019年5月14日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月14日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材(ウレタン系) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/14 8:15	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不 燃 物	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		C	難 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
		D	伐 採 木	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)									
	発生場所	1～4号機周辺						2019/4/24	2019/4/23	2019/4/23	
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/3	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-338	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	土砂類			B	04	D	B	3 m ³	50 μSv/h	50 μSv/h	無
2								m ³			
3								m ³			
4								m ³			
5								m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

受 付 番 号			
廃2019	—	05	— 0040
調整後保管日時			2019年5月15日 8:00
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2019/5/15 8:00	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)								
	発生場所	1～4号機周辺						2019/4/24	2019/4/23	2019/4/23
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/4/3	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-338
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ			① ② ③	2 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

受 付 番 号			
廃2019	—	05	— 0041
調整後保管日時			2019年5月15日 10:00
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	10 μSv/h		エリアC	2019/5/15 9:00	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
F	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)									
	発生場所	1～4号機周辺					2019/4/24	2019/4/23	2019/4/23		
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/4/3	測定者			測定器名	ICW				
							管理番号 F1-ICW-338				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β+γ 線量率			
	1	不燃物その他(防災シート)	B	10	D	B	3 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0042
				2019/4/24
調整後保管日時		2019年5月16日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(防災シート) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/16 8:20	3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0018

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F陸側遮水壁周辺表層対策工事(H31)								
	発生場所	1～4号機周辺					2019/4/24	2019/4/23	2019/4/23	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/3	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-338	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	2 m ²	50 μSv/h	50 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0043
				2019/4/24
調整後保管日時		2019年5月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアG	2019/5/16 9:10	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0009

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月13日	(月)	10:30	承認	審査	作成				
	作業件名	5, 6G 屋外電路新設工事									
	発生場所	5・6号C/B中地下(GJ-15南西)									
	作業主管G	電気機器グループ	監理員	TEL							
	元請会社	5・6号/共通設備保全部 電気機器G	担当者	TEL							
	線量測定年月日	2019/4/12	測定者	測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-33				
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	段ボール、ウエス	A	01	W	B	1.3 m ²	0 mSv/h	0 mSv/h	無	
	2	触媒栓	B	10	D	A	0.5 m ²	0 mSv/h	0 mSv/h	無	
	3	防爆栓	B	10	D	A	0.5 m ²	0 mSv/h	0 mSv/h	無	
	4	ビニール、プラスチック	A	02	W	B	0.3 m ²	0 mSv/h	0 mSv/h	無	
5	ゴムパッキン	C	01	D	A	0.1 m ²	0 mSv/h	0 mSv/h	無		
電気機器G持込											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	05	—	0044
				2019/5/8
調整後保管日時		2019年5月13日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2		ICWBL	F1-ICWBL-42	
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	段ボール、ウエス	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/13 10:30	0.3 m ²			1
	2	1	触媒栓 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2019/5/13 10:40	0.3 m ²			2
	3	1	防爆栓 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2019/5/13 10:40	0.3 m ²			2
	4	1	ビニール、プラスチック	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/13 10:30	0.1 m ²			1
	5	1	ゴムパッキン	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/13 10:30	0.1 m ²			1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0057

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月14日		(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	D/G(A)(B)M/C~M/C2A・2B母連電路埋設化関連除却工事								
	発生場所	予備変五差路~高温焼却建屋入口				2019/4/25	2019/4/25	2019/4/25		
	作業主管G	所内電源グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
線量測定年月日	2019/4/8	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICWβ L-108	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	難燃物その他	C	04	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0052
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 10:00	2.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※												
モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		B	不燃物	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有										
			③ 履歴										
			A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0057

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	D/G(A)(B)M/C~M/C2A・2B母連電路埋設化関連除却工事									
	発生場所	予備変五差路~高温焼却建屋入口									
	作業主管G	所内電源グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2019/4/8	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β+γ 線量率			
	1	FEP層	C	04	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0053
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	FEP層	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 10:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		D	伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0057

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	D/G(A)(B)M/C~M/C2A・2B母連電路埋設化関連除却工事								
	発生場所	予備変五差路～高温焼却建屋入口					2019/4/25	2019/4/25	2019/4/25	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/8	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβL-108	
G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	FEP屑	C	04	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0054
				2019/4/25
調整後保管日時		2019年5月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-126	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	FEP屑 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/16 10:00	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月13日		(月)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2019年度)									
	発生場所	A・K・M系排水路						2019/4/26	2019/4/25	2019/4/25	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/4/5	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	土砂類			B	04	W	A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.04 mSv/h
2								m ³			
3								m ³			
4								m ³			
5								m ³			
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0065
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月13日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類①	5 μ Sv/h	30 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/13 8:05	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	9:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	5・6号機ベレー集積分						2019/4/26	2019/4/26	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/4/25	測定者			測定器名	γ線量測定器		管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	放射性廃棄物等(可燃物)	A	04	D	A	3 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無
	2	放射性廃棄物等(難燃物)	C	04	D	A	4 m ³	10 μSv/h	90 μSv/h	無
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0067
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	放射性廃棄物等(可燃物)	2 μSv/h	10 μSv/h		エリアB	2019/5/15 9:30	3 m ³			1
	2	1	放射性廃棄物等(難燃物)	2 μSv/h	16 μSv/h		エリアO	2019/5/15 9:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託									
	発生場所	5・6号機ベラー集積分						2019/4/26	2019/4/26	2019/4/26	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/25	測定者			測定器名	γ線量測定器		管理番号	F1-ICWBL-16	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	放射性廃棄物等	C	04	D	A	1 m ²	10 μSv/h	200 μSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0068
				2019/4/26
調整後保管日時		2019年5月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	放射性廃棄物等	5 μSv/h	150 μSv/h		エリアE1	2019/5/15 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	上記の保管物は1m3コンテナ1基に収納。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0012

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月13日		(月)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	4S活動									
	発生場所	ふれあい交差点						2019/5/7	2019/5/7	2019/5/7	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/4/24		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-166
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	① ② ③										
	1	刈草	A	04	D	A	1.5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2	毛布	A	04	D	A	0.01 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	3	プラスチック	A	02	D	A	0.01 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	4						m ²				
5						m ²					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0073
				2019/5/7
調整後保管日時		2019年5月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	刈草	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 11:00	1.5 m ²			1
	2	1	毛布	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 11:00	0.01 m ²			1
	3	1	プラスチック	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 11:00	0.01 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013304 - 0004

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月13日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	新燃料所外搬出作業								
	発生場所	1F6 オペフロ					2019/5/7	2019/4/26	2019/4/26	
	作業主管G	燃料管理グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/18	測定者			測定器名	ICW			
							管理番号	407		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	紙・ウエス	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
	Cヤード持ち込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0074
				2019/5/7
調整後保管日時		2019年5月13日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 10:40	0.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴						
A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」													

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	残Co処理エリア						2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/5/7		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率		
	① ② ③										
	1	コンクリートガラ			B 02 D B	6 m ³	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無		
	2					m ³					
3					m ³						
4					m ³						
5					m ³						
メモ	4tダンプ(2m3分)×3台=6m3 コンクリートガラ搬出いたします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0079
調整後保管日時				2019年5月15日 8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/15 8:05	2 m ³			1
1	2	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/15 8:25	2 m ³			1
1	3	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/15 8:45	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015503 - 0005

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月14日		(火)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	5G 双葉線引留鉄構除却工事									
	発生場所	双葉線No.1鉄塔敷地内						2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8	
	作業主管G	電気機器グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2019/1/28		測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-166
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	型枠材	A	03	D	B	5 m ²	0.008 mSv/h	0.012 mSv/h	無	
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0084
				2019/5/8
調整後保管日時		2019年5月14日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月14日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	型枠材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/14 10:00	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月13日		(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)									
	発生場所	6号RWエリア給気系空調機械室					2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8		
	作業主管G	機械グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/3/27	測定者			測定器名	ICW				
							管理番号	F1-ICW-365			
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	紙・ウェス	A	01	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	ホリシート	A	02	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	難燃シート	C	02	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	4	濡れキムタオル	A	01	W	B	0.01 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	5						m ²				
	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0085
				2019/5/8
調整後保管日時		2019年5月13日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月13日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウェス	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 10:00	0.2 m ²			1
	2	1	ホリシート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 10:00	0.7 m ²			1
	3	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 10:00	0.6 m ²			1
	4	1	濡れキムタオル	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/13 10:00	0.01 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013213 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	3号機T/B屋上部雨水対策工事									
	発生場所	3号機T/B逆洗弁ピット周辺(GI-24)						2019/5/9	2019/5/9		
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/7	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃・Conガラ(6m3コンテナFU-00294)	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.35 mSv/h
	2	不燃・Conガラ(6m3コンテナFU-00295)	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.14 mSv/h	β有	0.17 mSv/h
3	不燃・Conガラ(6m3コンテナFU-00297)	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.5 mSv/h	
4	不燃・Conガラ(6m3コンテナFU-00365)	B	02	D	A	5 m ³	0.1 mSv/h	0.5 mSv/h	β有	0.9 mSv/h	
5						m ³					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	05	—	0086
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00294)	5 μSv/h	50 μSv/h	50 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/15 8:30	6 m ³		FU-00294	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00295)	5 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/15 8:30	6 m ³		FU-00295	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00297)	5 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/15 8:30	6 m ³		FU-00297	1
	4	1	6m3コンテナ(FU-00365)	5 μSv/h	40 μSv/h	40 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/15 8:30	6 m ³		FU-00365	1
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		B	不 燃 物	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F フランジタンク除染・保管委託									
	発生場所	大型機器点検建屋						2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8	
	作業主管G	廃棄物計画グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/9	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-67		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.008 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0087
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月15日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μSv/h	10 μSv/h	800 μSv/h	エリアWI	2019/5/15 10:40	2.5 m ²		FU-00353	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=7 μSv/h, β + γ 線量率=7 μSv/h												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F フランジタンク除染・保管委託									
	発生場所	大型機器点検建屋									
	作業主管G	廃棄物計画グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/9	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-67		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	不燃物その他	B	10	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	10 mSv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0088
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μSv/h	20 μSv/h	20 mSv/h	エリアW1	2019/5/15 10:50	2.5 m ²		FU-00288	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=8 μSv/h, β+γ線量率=8 μSv/h												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0008

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F フランジタンク除染・保管委託									
	発生場所	大型機器点検建屋					2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8		
	作業主管G	廃棄物計画グループ			監理員						
	元請会社				担当者						
	線量測定年月日	2018/10/25	測定者			測定器名	ICWBL				
							管理番号	F1-ICWBL-86			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	難燃シート類	C	02	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.006 mSv/h	β 有	0.8 mSv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0089
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート類	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	300 μ Sv/h	エリアW1	2019/5/16 10:40	1 m ²		FU-00287	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μ Sv/h, 表面線量率=7 μ Sv/h, β + γ 線量率=7 μ Sv/h											

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0008

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	11:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F フランジタンク除染・保管委託										
	発生場所	大型機器点検建屋						2019/5/8	2019/5/8	2019/5/8		
	作業主管G	廃棄物計画グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/10/25	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-86		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	紙・ウエス類			A	01	D	A	5 m ²	0.002 mSv/h	0.03 mSv/h	β有	1 mSv/h
2								m ²				
3								m ²				
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0090
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	5 μSv/h	5 μSv/h	200 μSv/h	エリアW1	2019/5/16 10:45	1 m ²		FU-00287	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
上記保管物収納後のコンテナ表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=7 μSv/h, β + γ 線量率=7 μSv/h												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0029

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F2～4号機 タービン建屋滞留水浮上油回収委託(H31)									
	発生場所	福島第一原子力発電所 1号機タービン建屋						2019/5/9	2019/5/9	2019/5/9	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/9	測定者			測定器名	ICS-323C		管理番号	R06009	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③							
	1	ドラム缶(200L)	B	01	D	B	2.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	2	ペール缶(18L)	B	01	D	B	1 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	3	不燃シート	B	10	D	B	0.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	4	難燃シート	C	02	D	B	0.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	5	不燃物その他	B	10	D	B	0.5 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0091
				2019/5/9
調整後保管日時		2019年5月17日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-209	
2		ICW	F1-ICW-179	
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ドラム缶(200L) ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 9:25	2.5 m ²			1
	2	1	ペール缶(18L) ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 9:25	0.1 m ²			1
	3	1	不燃シート ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 9:25	1 m ²			1
	4	1	難燃シート	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアB	2019/5/17 10:00	0.5 m ²			2
	5	1	不燃物その他 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 9:25	0.01 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
	④	状 態	D:乾燥, W:湿気有	④	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
	⑤	状 態	D:乾燥, W:湿気有	⑤	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013212 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-2号機・3号機タービン建屋大物搬入口シャッター設置工事								
	発生場所	2号機・3号機タービン建屋(GJ-23東~GJ24東)					2019/5/13	2019/5/13	2019/5/13	
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/9		測定者			測定器名	ICWBL		
							管理番号	F1-ICWBL-071		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	キャスク(6m3)			B 01 D A	6 m ³	0.03 mSv/h	0.15 mSv/h	β有	0.18 mSv/h
	2	キャスク(6m3)			B 01 D A	6 m ³	0.03 mSv/h	0.25 mSv/h	β有	0.4 mSv/h
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0092
				2019/5/13
調整後保管日時		2019年5月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02153)	5 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/5/15 10:30	6 m ³		ZK-02153	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※ 予定されていたコンテナ2基の内1基は受入れ中止。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不 燃 物	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		C	難 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
		D	伐 採 木	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	8:00		承認	審査	作成						
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事													
	発生場所	G4南エリア						2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL								
	元請会社					担当者	TEL								
	線量測定年月日	2019/5/8		測定者			測定器名	ICWBL							
				測定者			管理番号	F1-KWBL-87							
No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
1	可燃物(紙・ウエス)			A	01	D	B	2	m ²	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
2									m ²						
3									m ²						
4									m ²						
5									m ²						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0093
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月15日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(紙・ウエス)	2	μSv/h	2	μSv/h	エリアB	2019/5/15 8:15	1	m ²	1
											m ²	
											m ²	
											m ²	
											m ²	

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	G4南エリア						2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2019/5/8		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-KWBL-87	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			A	02	D	B	3 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2								m ³			
	3								m ³			
4								m ³				
5								m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0094
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 9:00	2.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —		
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア					2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/5/8		測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	可燃物その他			A 04 D B	3 m ³	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0095
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/15 10:00	3.2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No.

6013803 - 0028

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月16日	(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	G4南エリア			2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10		
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/8	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号		
						F1-KWBL-87			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃物その他	B	10	D	B	3 m ²	0.002 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2						m ²			
3						m ²			
4						m ²			
5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0096
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月16日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他 ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/16 8:40	1.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	9:30	承認	審査	作成												
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																		
	発生場所	G4南エリア					2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10											
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員															
	元請会社				担当者															
	線量測定年月日	2019/5/8	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-87											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
		①	②	③																
		1	鉄くず	B						01	D	B	5	m ³	0.002	mSv/h	0.003	mSv/h	無	
		2											m ³							
		3											m ³							
		4											m ³							
5						m ³														
メモ	10tダンプ使用																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0097
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月16日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄くず①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/16 9:40	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0089

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	排水路汚染水混入防止対策関連									
	発生場所	H8タンクエリア、C排水路						2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/3/1		測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-72
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物	A	04	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	難燃物	C	04	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	巡回回収場所: グリッドNo. GR-24										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0101
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月17日		10:00
【保管時の指示事項等】				
●時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。巡回回収場所:				

線量測定内容				
測定日	2019年5月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-179	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 10:00	1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0069

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	排水路汚染水混入防止対策関連									
	発生場所	H8タンクエリア、C排水路						2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/3/1	測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-72	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	可燃物	A	02	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	可燃物	A	01	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
巡回回収場所:グリッドNo.GR-24											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0102
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月17日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の積込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2019年5月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-179
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 10:30	1 m ²			1
	2	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアB	2019/5/17 10:30	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
線量測定年月日	2019/5/9	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注:	α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0103
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月15日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/15 8:15	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事										
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/5/9		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ			B	02	D	B	5 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2								m ³			
	3								m ³			
4								m ³				
5								m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	05	—	0104
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/15 8:40	6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	9:30		承認	審査	作成				
	作業件名	土捨場北側土地造成工事											
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10			
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員	TEL						
	元請会社					担当者	TEL						
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/5/9		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③									
	1	コンクリートガラ			B	02	D	B	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2								m ²				
3								m ²					
4								m ²					
5								m ²					
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0105
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/15 9:20	6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月15日		(水)	10:00		承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事										
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/5/9		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③								
1	コンクリートガラ			B	02	D	B	5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
2								m ²				
3								m ²				
4								m ²				
5								m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0106
				2019/5/10
調整後保管日時		2019年5月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年5月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-42	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/5/15 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0002

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内排水路清掃業務委託(2019年度)									
	発生場所	A・K・M系排水路						2019/5/13	2019/5/13	2019/5/13	
	作業主管G	土木保全・総括グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/4/12	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-120	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	土砂類	B	04	W	A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.08 mSv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	05	—	0109
				2019/5/13
調整後保管日時		2019年5月17日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-209
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ①	5 μSv/h	30 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/5/17 8:00	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01紙・ウエス類	02プラスチック・ホリ・ビニール類	03木材類	04可燃物その他	05—
				06—	07—	08—	09—	10—
		B	不 燃 物	01金属ガラ	02コンクリートガラ	03機器類・制御盤類	04土砂類	05塩化ビニール類
				06保温材	07石綿含有物	08ケーブル類	09アスファルトガラ	10不燃物その他
				11フランジタンク本体	12フランジタンク付属品	13—	14—	15—
		C	難燃物	01ゴム類	02難燃シート類	03ホース類	04難燃物その他	05—
				D	伐 採 木	01伐採木(幹・根)	02伐採木(枝・葉)	03—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0071

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月17日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 干渉物撤去工事(地上階)									
	発生場所	1号機 Rw/B 中操						2019/5/13	2019/5/13	2019/5/13	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/3/28		測定者			測定器名	F1-ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-24
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			A 02 D A	1.5 m ²	0.05 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	1 mSv/h	
	2	金属ガラ			B 01 D A	2 m ²	0.05 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	1 mSv/h	
	3	機器類・制御盤類			B 03 D A	4 m ²	0.05 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	1 mSv/h	
	4	土砂類			B 04 D A	0.7 m ²	0.05 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	1 mSv/h	
	5	ケーブル類			B 08 D A	1.5 m ²	0.05 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	1 mSv/h	
メモ	キヤスク表面Max値 r (mSv/h):0.1 B+r (mSv/h):0.1 コンテナナンバー 2019FU-00289、2019FU-00290										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	05	—	0112
				2019/5/13
調整後保管日時		2019年5月17日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年5月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-42
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00289)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/5/17 10:10	6 m ³		FU-00289	1
	1	2	6m3コンテナ(FU-00290)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/5/17 10:10	6 m ³		FU-00290	1
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載 上記の保管物は6m3コンテナ2基に分けて収納。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐採木	01 状態	02 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		
				D:乾燥、W:湿気有				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票 (別紙)

作業 主管 G 記入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	不燃物その他	B	10	D	A	0.5	m ³	0.05	mSv/h	0.2	mSv/h	β 有	1	mSv/h
	7	難燃物その他	C	04	D	A	0.2	m ³	0.05	mSv/h	0.2	mSv/h	β 有	1	mSv/h
	8	可燃物その他	A	04	D	A	0.2	m ³	0.05	mSv/h	0.2	mSv/h	β 有	1	mSv/h
	9						m ³								
	10						m ³								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2019	—	05	—	0112

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				
												m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。